第69期(令和6年[2024年]度) 事業報告書

令和7年6月14日 定時評議員会資料



設立理念

「感謝の心と相互敬愛を表す合掌の 生活の中でご利用者一人ひとりが、 自らの長寿生活を楽しみながら暮ら すための環境づくりをモットーとし ます。」

嵐山寮のモットーのルーツは、終戦間もない 1949年にさかのぼります。当時、まちに大勢おられた戦災老人の救済が大きな課題となっていました。

そこで高野山真言宗金剛峯寺の管長だった亀山弘應猊下が共同で、養老施設「寿楽園」を開設。そして戦災老人の増加にともない、1955年、嵐山に「寿楽園 嵐山寮」として施設を拡大。その後、社会福祉法人として新たなスタートをきりました。

開設当時、誰もが生活に困窮する中、活動をつづけられたのは地域の支えがあったからです。

2015年に開設60周年を迎え、来年2025年に70周年を迎えます。開設当初から変わらない地域への感謝の気持ちと、「社会福祉は地域と共生すべき」という想いを大切にし、今も「地域貢献・活性化」に取り組んでいます。



嵐山寮創始者 大僧正亀山弘應猊下 (1892~1976年)

明治25(1892)年1月 10日生まれ。広島県 出身。

大正9(1920)年ハワイ開教監督、昭和6(1931)年朝鮮開教 監督となる。

昭和21(1946)年高野山真言宗初代宗会議長。

昭和47(1972)年に は高野山金剛峯寺 座主、同宗管長に就 任する。

昭和51(1976)年2月 3日死去。84歳。

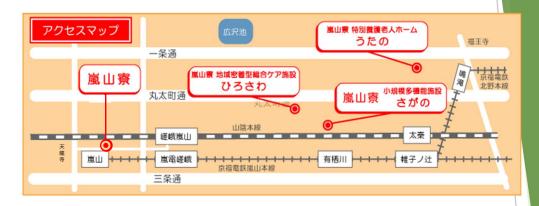
■ポイント■ 嵐山寮という舞台での主役はご利用者本人と考えています。私たち職員は、ご利用者の独自性や個性、これまでの生活様式を活かしながら長寿生活を支える裏方でありたいと願っています。

法人沿革

昭和30年04月01日	養老施設壽楽園南寮として開設(定員30名)
昭和31年04月01日	養老施設增築(定員60名)
昭和34年04月01日	養老施設増築(定員75名)
昭和37年04月17日	常陸宮殿下御来臨
昭和37年04月18日	社会福祉法人嵐山寮の法人許可
昭和41年04月01日	養護老人ホーム増改築(定員100名)
昭和46年04月01日	養護老人ホーム増改築(定員120名)
昭和60年04月01日	特別養護老人ホームを併設(定員50名) 養護老人ホームを縮小(定員75名)
平成04年04月01日	デイサービスB型を開設(定員15名)
平成07年07月01日	京都市在宅介護支援センターを開設
平成09年04月01日	デイサービスB型 定員増加(定員21名)
平成09年06月01日	デイサービスE型を開設(定員8名)
平成10年10月01日	ホームヘルプサービスを開設
平成12年04月01日	介護保険法による事業者指定を受ける 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 定員50名、短期入所生活介護(シートステイ) 定員5名 通所介護(デイサービス) 併設型定員30名、認知症型10名、訪問介護(ホームヘルプサービス)、居宅介護支援
平成15年04月01日	支援費制度による事業所指定を受ける ホームヘルプサービス
平成18年04月01日 平成18年10月01日	介護保険法による介護予防サービスの事業所指定を受ける 介護予防短期入所生活介護 介護予防通所介護 介護予防訪問介護 介護保険法による地域密着型サービスの事業所指定を受ける (介護予防)認知症対応型通所介護 京都市嵐山地域包括支援センター開設(京都市委託) 介護保険法による特定施設入居者生活介護事業の事業指定を受ける
平成18年12月04日	特定施設入居者生活介護(養護老人ホーム) (介護予防)通所介護定員5名増加(併設型定員35名)
平成10年12月04日	特別養護老人ホーム2階 ユニットケア改修工事
平成20年02月01日	特別養護老人ホーム3階 ユニットケア改修工事
平成21年03月26日	(介護予防)短期入所生活介護定員1名增加(定員6名)
平成22年05月01日	(介護予防)小規模多機能型居宅介護(さがの)を開設 登録20名 通い12名 宿泊5名
平成22年12月15日	(介護予防)小規模多機能型居宅介護(さがの)定員増 登録25名 通い15名 宿泊5名
平成23年11月16日	嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ開設(定員29名) 嵐山寮短期入所生活介護事業ひろさわ開設(定員10名) 嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ開設(登録20名 通い12名 宿泊5名)
平成23年12月21日	嵐山寮特別養護老人ホームうたの開設(定員110名) 嵐山寮短期入所生活介護事業うたの開設(定員10名) 嵐山寮居宅介護支援事業所うたの開設 社会福祉法人嵐山寮うたの診療所開設
平成23年12月27日	サービス付き高齢者向け住宅広沢ヒルズ開設(定員8名)
平成24年01月01日	特別養護老人ホーム嵐山寮定員縮小(定員30名) 嵐山寮短期入所生活介護事業定員増加(定員14名)
平成24年12月10日	嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ登録定員増加(登録20名→25名 通い12名→15名 宿泊5名)
平成26年05月01日	嵐山寮小規模多機能施設さがの定員増加(登録25名 通い15名 宿泊5名→7名)
平成26年07月01日	嵐山寮居宅介護支援事業所ひろさわ開設
平成27年04月18日	法人創立60周年記念式典開催 記念誌発行
平成27年07月01日	嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ定員増加(登録25名→29名、通い15名、宿泊5名→7名)
平成27年09月01日	嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ定員増加(登録29名、通い15→18名、宿泊7名)
平成27年10月01日	嵐山寮小規模多機能施設さがの定員増加(登録25名→29名 通い15名→18名 宿泊7名)
平成28年03月02日	嵐山寮サロン「カフェくるまみち」開設
平成29年01月30日	介護職員初任者研修事業開始
平成29年03月31日	認知症対応型通所介護事業廃止
	京都市介護予防・日常生活支援総合事業(短期集中運動型デイサービス、生活支援型・支え合い型ホームヘルプサービス)指定を受ける
平成29年04月01日	障害者支援法による計画相談支援事業所指定
	児童福祉法による障害児計画相談支援事業指定
平成30年03月31日	京都市介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防型デイサービス、介護型ヘルプサービス)指定を受ける。
令和元年03月31日	短期集中運動型デイサービス廃止
令和元年11月30日	計画相談支援事業所・障害児計画相談支援事業廃止 2
令和4年10月25日	収益事業追加(隣接土地取得に係る当面の駐車場経営のため)

各拠点 所在地

(法人本部)〒616-8374 京都市右京区嵯峨天龍寺北造路町17



嵐山	京福電鉄 嵐山駅下車 徒歩3分	JR嵯峨嵐山駅より、南へ徒歩8分
嵯峨野	京福電鉄 有栖川駅より北へ徒歩5分	
広沢	京福電鉄 車折神社駅より、北へ徒歩10分	JR嵯峨嵐山駅より、東へ徒歩15分
宇多野	京福電鉄 北野線鳴滝駅より徒歩7分	

☆建物概要

【嵐山拠点】

【風山淡杰】		
養護棟(本 館)	鉄筋コンクリート2階建	1,453.73 m²
養護別館(デイ棟2階)	鉄筋コンクリート2階建の2階	196.2 m²
特養棟	鉄筋コンクリート3階建の2階	1,560.78 m²
デイサービスセンター棟	鉄筋コンクリート2階建の1階	363.88 m²
ホームヘルプサービス棟	木造スレート葺2階建	46.36 m²
居宅介護支援事業所棟	木造スレート葺2階建	119.88 m²
合計		3,740.83 m²
養護棟本館は昭和46年以降	50年以上経過している	

【嵯峨野拠点】

嵐山寮小規模多機能施設さがの	鉄筋コンクリート4階建の1階	191.77 m²
京都市嵐山地域包括支援センター	鉄筋コンクリート4階建の1階	15.91 m²
合計		207.68 m²
マンション1階部分での運営		

【広沢拠点】

嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ	鉄骨造4階建の1階	473.31 m²
嵐山寮居宅介護支援事業所	数宵垣4階建の1階	4/3.31111
サ-ピス付き高齢者向け住宅広沢ヒルズ	鉄骨造4階建の2階	473.24 m²
嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ	鉄骨造4階建の3階	740.42 m²
嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ 嵐山寮短期入所生活介護事業ひろさわ	鉄骨造4階建の4階	740.42 m²
合計		2427.39 m²
1账上,担带有燃火到日ウ入港市类	7 00%に日ウム業士将事業	-=rout is

1階に小規模多機能型居宅介護事業所、2階に居宅介護支援事業所&サーヒス付高齢者向け住宅、3・4階に特別養護老人ホーム

【宇多野拠点】

嵐山寮特別養護老人ホームうたの	鉄筋コンクリート4階建の1階 (南ウィンク・1階・北ウィンク・B2階)	1,722.22 m²			
嵐山寮特別養護老人ホームうたの 嵐山寮うたの居宅介護支援事業所	鉄筋コンクリート4階建の2階 (南ウィング2階・北ウィングB1階)	1,684.94 m²			
嵐山寮特別養護老人ホームうたの 社会福祉法人嵐山寮うたの診療所	鉄筋コンクリート4階建の3階 (北ウィンク・1階)	799.15 m²			
嵐山寮特別養護老人ホームうたの	鉄筋コンクリート4階建の4階	792.59 m²			
合計		4998.9 m²			
法人内最大の面積をもつ 広域型特別養護老人ホーム					

事業内容·定員·役員等·職員

【嵐山拠点】

- ·養護老人ホーム(75名)
- ・特別養護老人ホーム嵐山寮(30名)
- ·嵐山寮短期入所生活介護事業(14名)
- ・嵐山寮デイサービスセンター(35名)
- ・嵐山寮ホームヘルプサービス
- ·嵐山寮居宅介護支援事業所

【嵯峨野拠点】

- ・京都市嵐山地域包括支援センター(京都市委託)
- ・嵐山寮小規模多機能施設さがの(登録29名、通い18名、宿泊7名)

≪役員≫

理事長:寺本演夫 理事:6名 監事:2名

評議員:8名(令和7年4月1日現在)

≪職員≫

総合施設長:田中 裕介

(広 沢 拠 点)施設長 木村 悦子 (宇多野拠点)施設長 吉永 光博

職員数:335名(令和7年4月1日現在)

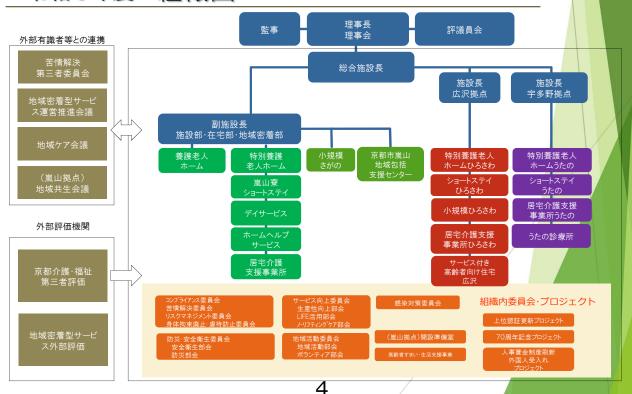
【広沢拠点】

- ・嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ(定員29名)
- ・嵐山寮短期入所生活介護事業ひろさわ(定員10名)
- ・嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ(登録29名 通い18名 宿泊7名)
- ・嵐山寮居宅介護支援事業所ひろさわ
- ・サービス付き高齢者向け住宅広沢ヒルズ(定員8名)

【宇多野拠点】

- ・嵐山寮特別養護老人ホームうたの(定員110名)
- ・嵐山寮短期入所生活介護事業うたの(定員10名)
- ・嵐山寮居宅介護支援事業所うたの
- ・社会福祉法人嵐山寮うたの診療所

令和6年度 組織図



中期ビジョン(令和4年[2022年]度~令和9年[2027年]度~)

1、法令遵守の視点

令和3年4月社会福祉法改正。子どもの育児と親の介護を同時に抱えるダブルケア等の深刻な課題を抱える家族に寄り添い、孤立を防ぎ包括的に支援するための相談体制の充実。 法令遵守の域に留まらず、倫理観・社会秩序等の社会的な規範を守り、公正公平な法人運営を行う。

2、顧客の視点

求められる良質のサービスを常に追求する。 真にご利用者の立場になる ・個別満足度を意識した取り組み。

3、財務の視点

積極的な加算取得を維持しつつ、内容・単価・効果性を見極める。 介護保険収入を前年度比110%、経常増減差額比率プラス10%、 人件費比率65%以内を目標とする。

4、業績の視点

2025年度にむかえる創立70周年記念事業として、嵐山拠点の 改修工事を現地で具体的に進める。民間性を生かした地域における 社会問題・ニーズを把握し、建設内容・地域活動や事業内容に反映する。

5、人材育成、確保の視点

高い専門性の構築(コミュニケーション能力・介護技術・マネジメント能力・ 人間性・社会性の向上)。教育体制の充実。自主的な人材確保の取り組み (雇用管理の改善・意識改革)。長く継続して働ける法人を目指す(温かさや 厳しさの両面からの指導・援助)検討・意見交換・報告連絡相談の優れた 組織化・働き甲斐を強く体感できる組織

6、社会福祉法人としての視点

社会福祉事業の本質的な目的を追求し、経営目的と一致させ組織全体に 浸透させる形態を両立する。地域と共存して孤立・生活困難・貧困・不安と いう生活課題に働きかけ、地域共生社会を先取りする。

長期ビジョン(令和10年[2028年]度~令和13年[2031年]度)

1、高齢化率32%の視点(約3人に1人が高齢者となる時代) 高齢者の居住施設・在宅サービスの充実 高齢者や育児で離職した者の再雇用促進 高齢者介護に携わる家族への支援

2、医療や教育をリードする視点

医療法人との連携強化 大学・専門学校等教育機関等との協定を結び、人材確保・定着・育成を充実

3、高齢者福祉を極め、地域にこだわる視点

地域貢献をより進めて、介護・相談・地域の中心的拠点となる。 社会福祉のほかの種別との連携を強めて右京区での高齢者福祉の けん引法人となる。

4、サービスの質にこだわる視点

2030年の後期高齢者数は、2015年と比べて40%増加。 自ずから介護の必要な方が増え、独居者の増加・地域コミュニティの 強化が必要となっていく中、入所施設としての役割と住民が交流し 支え合える地域づくりを並行して行う。

令和6年度 年間テーマ

職員一人一人が 「ありがとう」「おかげさま」の思いを胸に、 ご利用者の「生活」を大切にする嵐山寮にします!

令和6年度 事業報告の概略

(嵐山拠点)改修・建替えに向けた動き

東隣の土地取得、既存建物の調査、京都市への事前相談等を継続中

亀山弘應猊下50回忌法要·墓石参拝

令和7年2月3日に法要、同月13日に広島県福山市の墓石参拝

きょうと福祉人材育成認証制度上位認証更新

2016年に初めて上位認証を受け、2019年に1回目の更新、さらに5年 を迎えて2回目の更新を受けました。(認証期限:2029年10月末まで)

1月~外国人雇用(特定技能実習生)ミャンマーより受け入れ

昨年6月に現地視察と面接を経て、令和7年1月より20代女性2名を受 け入れました。お二人とも日本語の理解や業務への適応も順調であり、今 後も継続的に受け入れを行う予定。

外部講師による階層別研修の実施

受講した職員からも好評であり、来年度以降も継続

生産性向上に係る取り組みの重点化

法人全体で個別ケアの考え方として介護の標準化宣言を共通言語とし 認知症ケア・介護の業務フローの整理とOJTの標準化のため、法人内の サービス向上委員会 生産性向上部会を中心に取り組んでいます。

ノーリフティングケアに係る機器・設備の導入

ご利用者と職員の安全のため、持ち上げない・抱えないノーリフティングケ アの実践に取り組むべく、うたの特養で先行的に様々な福祉用具機器をま ずはレンタルで導入し、検証を行った上で、補助金も活用しつつノーリフト環 境を整備しました。

▶ 嵐山拠点隣地取得

土地所有者からの売買提案を受け、嵐山拠点の改修・建替えに備えるため隣地の空き家屋(土地建物)を取得しました。





▶ 嵐山拠点改修・建替えに向けて

建築手法の検討やコスト積算のため、解体する建物のアスベスト含有調査、特養棟のコンクリート強度調査、地盤ボーリング調査を実施しました。

また、直近で新築された他施設への見学や設備機器メーカーショールーム等にも訪問して参考となる情報収集を継続的に行っています。



保存40年		「綿分析結果報告 481-1に基づく偏光顕			年1月8日 号 K240739				
社会福祉法人 崑山寮	理事長 寺本	漢夫 様							
		は、下記に記載したとおり その範囲に限定させていた。		します。				11	
		S A 1481-1に基づく偏光顕	X0.5.0X.0X.0	析方法		٦ /		1/1	
1. 分析を実施した石錦分		MITTERSKIE				-			
名 称	株式会社	GS工工学闡境程学研究所	代表者氏名	花井	靖男				
所 在 地	(0.0000.000	7 英都市財政計算統新田老/ i-313-6791	段町5番地 FAX: 075-313-	-3648					
登録番号(作業環境派	(定機関)	26-14			$\overline{}$	1			
連絡担当	者	矢野 奉治							
2. 分析を実施した年月日						/			
分析実施日	令和6年12	月12日~12月19日					7		
3. 物件名称等						. /			
物件名称	嵐山寮 ア	フベフト今れ公好機率				1/			
建物名称	美護棟						東海技	物第24700848-001号	(1/2)
建物住所	京都市右		コンク	リート	コアの	圧縮強度	試験結	果	

						76	式験年月日	令和6年	10月4日
No.	供試体名称	平均直径	平均高さ	質量	見掛密度	最大荷重	補正係数	圧縮強度 (補正前)	圧縮強度 (補正後)
		[mm]	[mm]	[g]	[g/cm ³]	[kN]		[N/mm ²]	[N/mm ²]
1	1-1	99.8	160. 5	2745. 2	2. 19	164	0.97	21.0	20.4
2	1-2	99.7	133. 3	2297. 9	2. 21	178	0.94	22.8	21.4
3	2-1	99. 7	134. 4	2285. 2	2. 18	183	0.94	23. 4	22.0
4	2-2	99.8	133. 0	2325. 2	2. 23	171	0.94	21.9	20.6
5	3-1	99. 7	129. 2	2212. 1	2. 19	183	0. 94	23. 4	22. 0
6	3-2	99. 7	129.8	2227. 2	2. 20	161	0.94	20.6	19. 4

法人②

▶ 亀山弘應猊下50回忌法要等

令和7年2月3日に亀山弘應猊下50回忌法要を仏間にて執り行いました。合わせて養護・特養のご利用者に粗供養(タオル)をお渡しさせていただきました。



また、同月に広島県福山市の寶泉寺にある亀山弘應猊下の墓石参拝も行いました。



▶ きょうと福祉人材育成認証制度上位認証更新

2016年に初めて上位認証を受けて以降、2019年に1回目の更新、 さらに5年を迎え、今回2回目の更新認証を受けました。認証期限は202 9年10月末まで。(京都府上位認証法人数 18法人 2025.4.10時点)

> 6 地福第1034号 令和6年11月1日

社会福祉法人 嵐山寮 理事長 寺本 演夫 様

京都府健康福祉部長建康福祉

「きょうと福祉人材育成認証制度」の上位認証更新について (通知)

平素から、京都府の健康福祉行政の推進に御理解、御協力をいただきまして、 厚くお礼申し上げます。

今回、更新申請いただいた「きょうと福祉人材育成認証制度」の上位認証に ついて改めて確認をさせていただきました結果、更新となりました。

つきましては、令和11年10月末日までを上位認証期間といたしますので、通知いたします。

貴法人におかれましては、京都の業界の模範となる先進的な実績を有する法 人として、引き続き、京都における福祉職場の魅力向上と福祉人材の育成・定 着に積極的に御尽力賜りますよう、よろしくお願いいたします。



▶<u>外国人雇用(特定技能実習)によるミャンマーから2名</u> 受け入れ

6月に候補者との面談及び送り出し機関の視察のため、現地を訪問。1月に女性2名が来日し嵐山寮での就業を開始しました。



▶ 外部講師による階層別研修実施

職員教育・人材定着・職員の資質向上を目的に、階層別研修を実施しています。今まで職員が講師となり実施していましたが、今年度より外部講師を招き計画的に実施しています。

ベーシック	社会人の基礎・法人の取り組み・	1	新任者
(基本研修)	仕事の基礎を多様な 形で学ぶ	2	2~4年目 (パート職員 含む)
セカンド (中堅研修)	育成や指導でのコ ミュニケーション技術 や介護の質向上につ いて学ぶ	1	5年~ 中途経験者 (パート職員)
アドバンス (高度な進捗的研	上司や同僚、後輩者 との信頼関係を深め	1	リーダー



▶ 生産性向上に係る取り組みを重点化

業務改善や効率化で生み出した時間を直接的な介護ケアに充て、サービスの質の向上につなげていくことを目的に、法人内にサービス向上委員会(生産性向上部会)を組織しました。業務フローの整理やOJTの標準化を進めています。また、スマホを活用したトランシーバー(インカム)アプリのテスト運用も行い、即時性ある情報共有の試行にも取り組んでいます。



▶ ノーリフトケアに向けた取り組みを開始

ご利用者と職員の安全のため、持ち上げない・抱えないノーリフティングケアの実践に取り組むべく、うたの特養で先行的に様々な福祉用具機器をまずはレンタルで導入し、検証を行った上で、補助金も活用しつつノーリフト環境を構築しました。





▶ <u>嵯峨商店街との連携</u>

毎月2回の周辺清掃活動をはじめ、嵯峨商店街の皆様さまと協働した取り組みをおこなっています。

10月27日(日) 嵐山寮モギ店と同日に嵯峨商店街の秋祭りが開催され、嵯峨中学校さん吹奏楽部による演奏時の楽器の移送や駅前のごみ回収等のお手伝いをさせていただきました。ハロウィーン仮装パレードは、嵐山拠点敷地内にお立ち寄りいただき、ご覧になったご利用者皆さん大変喜んでおられたのが印象的でした。





▶養護老人ホーム嵐山寮

【レクリエーション】

ご利用者とともに様々なレクリエーションを行っており、ぬいぐるみづくりや季節ごとの植栽、サツマイモの栽培と収穫を行いました。



また、クリスマスにはプレゼントや手作りスイーツを召し上がり、ご利用者のハンドベルの演奏もあって、笑顔が絶えないイベントでした。





▶特別養護老人ホーム嵐山寮・ショートステイ

普段は調理員さんに美味しい食事を作っていただく毎日ですが、ホットケーキを皆で焼き、香ばしさを感じながら楽しく頂きました。





外出支援も再開しています。写真は喫茶店に行かれた際の写真です。 紅葉等の景色も見られて食事も「おいしい」「ありがとう」と満喫 されていました。



▶嵐山寮デイサービスセンター

フラワーアレンジメント・習字・クリスマス会・セラピードック・フラダンス・訪問マッサージ・音楽療法・ハンドマッサージ等々、多用なレクリエーション活動に楽しくご参加いただいています!

また、9月中旬に敬老ウィークを実施。ご利用の皆様に、ちょっとしたゲームとささやかな贈り物をご用意させていただきました。







▶嵐山栄養部

【行事・イベントに合わせて特製メニューを提供】

1 枚 1 0 人分の大きな四角いお好み焼きを 1 8 枚焼きました。ふっくら仕上がり、「とっても美味しい~、もっと食べたい!」と大好評でした。

敬老の日には大きさにカットし、特製のたれに漬け込みました。酢飯には千切りにした大葉とすりごまを混ぜ込み、さっぱりと仕上げました。「豪華やなー、嬉しいわ」と喜んでいただけました。





また、クリスマスにはサンタに扮してお寿司を、デイサービスで揚げたての天ぷらを出張調理で行いました。サラダ油に少しだけごま油を加えるのがポイント。「とっても美味しい、ありがとう」と好評でした。





▶小規模多機能施設さがの

【こども見守り隊】

2018年5月から開始した『こども見守り隊』も7年目を迎えました。嵯峨野小学校からジャケットをお借りして、ご利用者が主体となり、こどもたちの下校時間帯を見守っています。





【地域行事への職員参加】

毎年参加させて頂いております「さがのえがおワールド」、「嵐山学区秋祭り」にも職員が参加させて頂きました。今後も継続的に参加させて頂きたいと思います。



▶高齢サポート・嵐山(京都市嵐山地域包括支援センター)

【認知症サポーター養成講座】

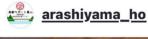
嵯峨野・嵐山児童館で認知症サポーター養成講座を開催しました。子どもたちからは、「やさしく声かけしたい」という心温まる声を聞くことができました。また学区の消防訓練など、地域行事にも参加しています。



♥ <u>53</u> Q ₹

参いいね!: chan_hide403、他
arashiyama_ho 令和6年9月8日嵐山学区民総合防災訓練に参加しました。

地震を想定した防災訓練を行いました。三角巾等を使った応急手当て訓練や初期消火訓練、またマンホールトイレの設置訓練の見学と仕組みについて学びました。





♥ <u>56</u> Q 1 ₹

● いいね!: chan_hide403、他 arashiyama_ho 令和6年9月4日嵯峨野児童館 にて認知症サポーター養成講座を開催しました。今回は健光園あらしやま小規模の白村さんが参加してくださいました。

 \Box

▶高齢サポート・嵐山(京都市嵐山地域包括支援センター)

【特殊詐欺啓発&クリスマスハンドベル慰問】

スーパーでの特殊詐欺啓発として活動。年末には(今年で5年目)通所サービスへ出向いて、消費者被害・特殊詐欺の啓発と慰問でハンドベル演奏をしました。





広沢拠点①

第69期トピックス

▶特別養護老人ホームひろさわ・ショートステイ

【施設内各種イベント】

夏祭りや花火等の季節に応じた行事を実施。衣類等の出張デパートさんで久しぶりの買い物を楽しんだり、保育ルームOhana(保育園)や嵯峨広沢児童館の子ども達と定期的に交流しています。



【外出支援】

天候や体調に配慮しながら個別や少人数での外出支援を実施。地域の催しも通常開催されるようになり、積極的に参加しております



広沢拠点②

第69期トピックス

▶小規模多機能施設ひろさわ

【夜間想定避難訓練】

『地域の方も駆けつけてくださり、お泊りされている小規模ご利用者を避難誘導する』いう設定で実施しました。右京消防署員からも「絶対に助ける!という思いが伝わった」とお褒めの言葉をいた

だきました。



【外出支援】

永田珈琲さんや和食さとさんに月1回、職員2人、利用者2人と出かけて、喫茶を楽しんでいただいております。

また、職員が家族とかかわり、家族同士がかかわり、少しでも精神的な負担軽減や信頼関係の構築、一緒に楽しめる事ができるように邁進しております。



ト居宅介護支援事業所ひろさわ

【車いす体験】

8月3日に嵯峨広沢児童館にて、職員6名と小規模多機能施設のご利用者4名が参加し、車椅子体験を行いました。児童館からは、小学1年~3年の児童14名と親御さん2名が参加がありました。車イスを押したりして、楽しそうに参加してくださいました。





▶サービス付き高齢者向け住宅広沢ヒルズ

【新年昼食会】

感染症の状況もようやく落ち着き、何年ぶりかの新年昼食会が開催できました。次は以前の様に、旅行に行きたいですねと会話もはずみ、楽しい企画をと次の目標ができました。



▶特別養護老人ホームうたの・ショートステイ

【ノーリフティング本格化】

昨今、高齢者介護に従事する職員は「腰痛」や「介護の負担」が 増大。元来介護とは、立つことが困難な方を抱え上げるという介助 をするのが当たり前の時代。

しかし本来、介護とは「高齢者が望む暮らしを実現するケア」を すること。専門職として暮らしの質を上げる支援を考え、提供する 事に重きを置かなければなりません。介護する職員が無理に抱え上 げるという事は、職員の身を削ってケアしているにすぎません。

さらに抱え上げるという事は少なからず高齢者の方にも負担を掛けることになります。最近では画期的な福祉用具が続々開発されており、「道具を活用する」ことがスタンダード。嵐山寮では事業方針でノーリフト促進を謳っており、その取り組みが一気に加速しています。

ご利用者の為にも職員の為にも、お風呂場の天井走行リフト×6台、床走行式リフト×6台を整備し、「利用者の負担軽減」や「利用者の身体状態の維持」がありますので、双方にとってメリットが大きいと見込んでいます。





▶特別養護老人ホームうたの・ショートステイ

【地域に根差した施設に向けて】

活発に地域活動を行っています。「地域住民集まって行うラジオ体操」「宇多野学区年末警戒パトロール」「宇多野小学校車椅子体験」などここでは紹介仕切れない活動を実施して地域と連携した施設が実現しています。





ト居宅介護支援事業所うたの

【介護予防教室・介護相談会】

地域交流ホールで右京区介護予防推進センター主催による介護 予防運動教室(月2回)が開催されています。同日に居宅職員による 介護相談会を定期的に実施。地域の方から介護認定に係る相談な どを受けております。



【広報活動】

近隣の地域包括支援センターや医療機関等の11ケ所に毎月1回、広報誌を発行しています。令和7年3月で158号となりました。気になるニュースや情報などを記事にしています。



▶うたの栄養部

【8月 うたの夏祭りデザート】

夏祭りイベントにて、栄養部ではデザートコーナーをご用意しました!見た目にもこだわり、おしゃれな容器を使用し、見て・食べて楽しめるよう工夫しました。





【2月 節分】

恒例の恵方巻を1本1本丁寧に巻きました。具材も一から作成し 縁起物としてみなさんに喜んでいただけました。





財務情報(令和6年度決算)

事業活動計算書 前年度決算比較

\sim	$\overline{}$	ш
申イトノ		ш

勘定科目	令和6年度末	令和5年度末	前年比
サービス活動収益	1,899,474	1,927,237	98.56%
サービス活動費用	1,819,858	1,803,649	100.90%
人件費	1,283,995	1,293,995	99.23%
事業費	263,438	250,090	105.34%
事務費	195,865	179,758	108.96%
サービス活動増減差額	79,616	123,588	64.42%
サービス活動外増減差額	11,008	9,819	112.11%
経常増減差額	90,624	133,406	67.93%
特別増減差額	▲ 67	▲ 635	10.56%
当期活動増減差額	90,556	132,771	68.20%
積立金積立額	63,000	130,000	48.46%



経常増減差額比率(法人)



貸借対照表 前年決	算比較						単位:千円
勘定科目	令和6年度末	令和5年度末	前年比	勘定科目	令和6年度末	令和5年度末	前年比
流動資産	778,059	766,890	101.46%	流動負債	285,249	308,148	92.57%
(うち現金預金)	393,904	397,862	99.01%	固定負債	433,771	489,174	88.67%
固定資産	2,459,363	2,483,291	99.04%	(うち設備資金借入金)	421,104	461,856	91.18%
基本財産	1,188,287	1,241,966	95.68%	負債合計	719,020	797,322	90.18%
その他の固定資産	1,271,076	1,241,325	102.40%	基本金	461,990	461,990	100.00%
				国庫補助金等特別積立金	272,079	298,145	91.26%
				その他の積立金	987,368	971,315	101.65%
				次期繰越活動増減差額	796,965	721,409	110.47%
				(うち当期活動増減差額)	90,556	132,771	68.20%
				純資産合計	2,518,402	2,452,859	102.67%
資産合計	3,237,422	3,250,181	99.61%	負債及び純資産合計	3,237,422	3,250,181	99.61%